



第84話 ～JAくらしの活動より～ 続いていくもの

主人公の一ノ瀬なおさんは、現在地元の高校に通う16歳。そろそろ就職か進学か決める時期。JAに勤めている姉の話を聞きながら、将来の自分を見つめます。多くの学校で米作りに取り組み、地域の農業について学びを深めています。JAでは、青年部などが中心となり水田学習の指導や管理支援をしています。

